

北見商工会議所青年部事務局

〒090-0023 北見市北3条東1丁目 北見経済センター内
TEL (0157) 23-4111・FAX (0157) 22-2282 E-mail info@kitami-yeg.jp
URL <http://www.kitami-yeg.jp>

「輝く青年の結集」 さらなる飛躍へ



北見商工会議所青年部
会長
金林 隆広
(株)ヤマヨシクラフワーションショップ
常務取締役

謹んで新春のお慶びを申し上げます。輝かしい新年を迎え皆様におかれましては健康やかに過ごしのことと存じます。

新体制でスタートしました平成28年度も早いもので9ヶ月を経過し、本年4月には2年目を迎えようとしております。北見YEGの代表として多くの方々とお会い、そして様々な経験をさせて頂いておりますことに心より感謝を申し上げます。昨年はメ



ンバーと共に楽しく充実した時間を共有することができました。毎月の例会を振り返りますと、会員企業の人材育成と電子ツール(EメールやSNS)を学ぶ研修例会、過去15年間の北見YEGが行った例会の振り返りなど、各担当委員会が様々なアイデアを出して企画運営しました。また8月には5年ぶりとなる家族例会を開催。多くのメンバーとその家族が参加し、楽しいゲームやケーキ作りなどを通して会員交流と素敵な夏の思い出も作って頂くことができました。

毎年恒例の7月例会「ビア&カフェほんち村」と10月例会の「北見YEGまつり」には今年も多くの方が訪れて楽しんで頂き、地域活性化の一助となるべくメンバーが共に汗を流しました。また11月例会ではこの両事業の検証例会を行い、北見YEGが今後どう関わっていくかを検討する場を設け更なる結集力を高めることができました。

北見YEGは現在106名のメンバーが集う大きな単会となりました。昨年は札幌YEGと稚内YEGが新たに誕生し全道で25単会になりましたが、北見YEGは依然として道内でトップクラスであります。本年2月に岩見沢YEG主幹のもと「第36回全国大会北海道いわみざわ大会」を控えており、北海道商工会議所青年部連合会のメンバーとして大会成功に向け気概を持って精一杯応援して参ります。

本年も全メンバーが一丸となり、更に「輝く青年の結集」となるべくしっかりと取り組みを進めて参ります。今後とも皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



9月例会報告

本例会は地域交流事業として、「北見 YEGまつり」を、職業体験イベントとグルメリメント(YEGフードパーク)として二日間で開催致しました。

職業体験イベントは、経済センター・特設会場として北洋銀行駐車場を利用して開催しました。会員企業の他に一般社団法人北見地方自動車整備振興会北見地方自動車整備協同組合の皆さまに職業体験ブースを出していただきました。本年度は来場者数が昨年度より下回りましたが、子供たちは多くのブースで職業体験が出来、喜ぶ姿を見ることが出来ました。また、懸案事項の人員不足に対しても、会員企業の職員の皆様のご協力を頂きスムーズに運営することが出来ました。

YEGフードパークは、中央公園で開催しました。一日目はビールパーティー形式にて17時から20時迄の3時間でスタートしました。ステージイベントでは藤女子高校生のダンスパフォーマンスと抽選会を行いました。二日目は昨年同様のグルメリメント形式で開催しました。カラオケ大会と進化した民舞千鶴会・藤女子高校のそれぞれ皆さんによるダンスステージで会場を盛り上げていただきました。両日を通して、北見の会員企業と北海道内の単会(美唄・帯広・根室・釧路)に出店いただき、たくさんのご当地グルメやお店の一品を取り揃えることが出来ました。

2016・9月例会「北見 YEGまつり」メンバー間交流と地域との交流」また、

職業体験会場からフードパーク会場への誘導の工夫、来場者を呼び込む工夫が足りなかった部分がありました。両日共あまりに肌寒い天気になった事も重なり来場者が少ない状況でしたが、メンバー一人ひとりに笑顔で対応していただいたおかげで、地域や会員間の交流が深まったと感じています。

事前準備では、チケット・ポスター等をはじめ各業者さんとの打ち合わせ不足がありスケジュールがずれ込んでしまいました。運営面については人員不足の解消策を講じる事が出来たので良かったと思います。しかし、お手伝いに頼った当日の運営は今後の課題と考えます。

最後にこの事業は当日の運営の他に前売りチケット販売やポスター張りなどいろいろな形で多くの方々にご協力をいただきました。この事業に関わったすべての皆様に心からの感謝を申し上げ事業報告とさせていただきます。



10月例会報告

北見商工会議所青年部において過去に行われた例会を、改めて振り返ってもらうことで、今後のより良い例会作りにつなげてもらうことを目的として10月例会を行いました。

例会の振り返りは創立時からの時代に沿って、歴代会長それぞれの任期を一区切りとして、パート司会の進行の中、当時の例会写真をスクリーンに映し出しながら紹介していきました。各会長時代の中で、時の委員長を務めたOB4名のインタビュー動画を流し、例会にまつわる想いや感想を述べてもらいました。また委員長を経験された現役会員2名にも登壇して頂き、一問一答という形で例会に携わった生の声をメンバーの皆様に伝えました。

限れた時間の中での振り返りであったため、取り上げた例会の詳しい内容を紹介するまでには至りませんでした。これを窓口として過去の例会に興味を持って頂くきっかけにして頂けたと思います。また、より深く調べてみたいというメンバーの為に、議案書のファイルをホームページより閲覧できるように手配しましたので、更なる活用に繋げて頂ける事と思います。

最後に、この場をお借りしまして、インタビュー撮影に快く応じてくださいました長南進一先輩、岩瀬洋一郎先輩、岡村金司先輩、鈴木渉先輩に感謝の意を心から表します。ありがとうございました。



11月例会報告

本例会は7月例会「ビア&カフェほんち村」と9月例会「北見YEGまつり」2つの事業を検証する事により、これからの地域交流事業と地域振興事業がより良い事業になることを目的として開催しました。

第一部では、北見YEGとして参加・参画した北見ほんちまつり資金造成事業ほんち村について、今年度の振り返りと収支報告、平成16年からこれまで北見ほんちまつりに参加・参画してきた経緯、そして皆さまにご協力頂いたアンケートの結果をパワーポイントにて報告しました。

第二部では、地域交流事業として開催したYEGまつりについて、一回目からの目的の変化、今年の職業体験ブース内容と体験者数・二日間のYEGフードパークの概要・来場者数、収支報告と皆さまにご協力頂いたアンケート結果をパワーポイントにて報告しました。

第三部では、第一部・第二部のまとめとして、本年度のほんち村・北見YEGまつりの検証結果と当委員会で考えたこの2つの事業の次年度の展望を発表した後、今年度で卒業する中川相談役の総括にて終了しました。

この例会を構成していく過程で、委員会内で両事業の反省・改善・今後の展望を何度も話し合い、委員会案を出しましたが全メンバーの協力がなくては

成り立たない事業だと判断し、メンバーの皆さまにアンケートのご協力を頂きました。その結果を委員会案と合わせ、より良い事業となるよう次年度に向け議論を重ねていき、出来るだけ多くの意見を反映させた事業にしていきたいと思えます。

ほんち村、YEGまつりに参加、そして今回の検証例会にお忙しい中ご出席頂いた皆さまに感謝申し上げます。報告とさせていただきます。



12月例会報告

会員資質向上委員会が担当させて頂きました。12月例会は、「テーマを」意外と知らないSNSや電子メールの「マナー」と使い方のとし、SNSや電子メールを使う上でのマナーや便利な使い方について学んで頂く研修例会とさせて頂きました。

本例会は二部構成とし第一部SNS編、第二部をメール編として進行致しました。SNS編については、企業PRに役立つ「Facebookページ」「LINE@」の使い方や、行事などのスケジュール調整に便利な「LINEスケジュール」の使い方、当委員会メンバーの活用事例を交えてご紹介させて頂きました。また、北海道警察様から提供頂きましたスマートフォンについての犯罪被害防止についてのDVDを鑑賞頂き、SNSを利用する上での危険性や注意点を学びました。第二部のメール編では、ビジネス利用時のメール作成・送信をする上での文章の書き方やマナー、送信の際に気を付ける点について、実際のメール作成画面を資料として用いて具体的に説明させて頂きました。また、近年スマートフォンでメールを利用する機会が多い事から、その設定方法やセキュリティ対策についても紹介させて頂きました。

近年パソコンやスマートフォンのSNS・メールなどのサービスを利用して情報伝達を行うことが多い中、

青年経済人としてそれらを利用する上で必要なマナーや、ビジネスの場で役に立つ活用方法を本例会で学んで頂けたのではないかと思います。また、本例会後は俺の酒場にて忘年会も開催させて頂きました。余興では日本が世界に誇るサブカルチャーを用いたクイズ大会を行い(詳細は伏せさせて頂きます...)、総務広報委員会さんが見事優勝し、盛況の中無事に忘年会も終了することができました。副賞のタブレット(といっても、ミニティアというタブレットですが)は有効活用して頂きましたでしょうか? 最後となりましたが、年末のお忙しい中、多数の会員の皆様にご参加頂きまして誠にありがとうございました。来年度も会員に皆様に出席して勉強になったと思っさせて頂ける例会を開催していけるよう、委員会メンバー一同、努力して参りたいと思えます。



NEW FACE

新入会員紹介

12月までに2名の新たな会員が入会いたしました。今後大きな力となる新入会員の皆さんをご紹介します。



北見商工会議所青年部
地域交流委員会所属
佐川 茂之
カーファミリリー
代表

分からない事だらけで、皆様に迷惑をかける事もあると思いますが、まずは楽しんで皆様と絆を深めていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



北見商工会議所青年部
地域交流委員会所属
藤田 瑠璃
HEART BLEND A
トータルマネージャー

まだまだ何も知らない若輩者ではありますが、皆さんのお力になれるよう、頑張ってください。ご指導の程よろしくお願いいたします。

新しい仲間を募集しています!

北見商工会議所青年部（北見 YEG）では、新入会員を随時募集しています。

北見 YEG とは会員相互の親睦を深め、企業経営者及び企業幹部としての研鑽を積み、北見商工会議所の事業活動への参画と協力を通じて、地域における商工業の振興と発展に寄与する団体です。

定例会や委員会などのほか、会員交流事業も活発で、対外的にも積極的に活動しています。興味がある方はお気軽にお問い合わせ下さい。

商工会議所青年部

「YEG」って？

商工会議所青年部は、次代の地域経済を担う若手経営者・後継者の相互研鑽の場として、また、青年経済人として資質の向上と会員相互の交流を通じて、企業の発展と豊かな地域経済社会を築くことを目的としています。

活動の中心は、あくまでも地域経済をリードする若き企業経営者の勉強の場であり、綱領・指針に則り、企業の発展と同時に、地域経済の発展を図る商工会議所の一翼を担うという理念をもとに、各地の商工会議所に設置されています。

現在の会員数は、およそ28,000人（日本商工会議所青年部（日本 YEG）加盟を数えるまでに大きく成長してきました。青年部出身の会頭、副会頭も増え、常議員、議員を合わせると約5,500人になりました（現役会員を含む）。また、地域の事業者の後継者として若さと情熱をもった若き経済人として、産業界のリーダーとして活躍しています。まさに「若き起業家集団」として、地域の次代を担う志の高い経営者の育成に貢献していると確信しています。日本 YEG は、ますますその存在と責任の重さを感じながら、真に地域が繁栄していくためのリーダーづくりに努力していきます。

YEG 会員

企業訪問



有限会社 誠栄
代表取締役
高橋 一徳さん
北見商工会議所青年部
総務広報委員会所属

高橋さんは名刺・はがき・伝票などの印刷物を中心に、家電販売、切手・印紙の販売など幅広く展開されている有限会社誠栄の代表取締役として活躍されています。

迅速・丁寧にお客様に喜ばれる品物を提供することをモットーに営業されていて、その誠実な仕事ぶりには多くの顧客からの信頼も厚いようです。



今年の3月には北見 YEG 卒業を迎える高橋さん。みんなの良き兄貴分として接するその明るく人柄は多くのメンバーに愛されています。